

2023年度 保育園・保育士の自己評価

特定非営利活動法人深川市公私連携保育会

「保育所保育指針」において、保育士及び保育所の自己評価並びにその公表が努力義務とされています。当法人ではこれに基づき検討し、保育の質の向上を図るため、保育園及び保育士の自己評価を実施しました。

評価の結果を踏まえ、今後の保育計画・保育内容等の改善に活かし、改善していくことでより良い保育を提供できるよう努力していきます。

新中央保育園の自己評価				
<p>2023年度、保育園及び職員の自己評価について下記の通りご報告いたします。総合評価は最後に記載しています。</p> <p>ねらい：保育所の役割や社会的責任を遂行するために、法令等を遵守し、保育所を取り巻く社会情勢などを踏まえ、その専門性の向上に努め、望ましい保育所運営をするため、今年度の当保育園の保育・教育全般を総合的に評価し、次年度の保育計画(全体的な計画)に生かすため本表を活用します。</p>				
<p>評価の目安：A・・・出来ている B・・・ある程度出来ているが十分ではない C・・・あまり出来ていない又は出来ていない</p> <p>回答者：園長 北出清美</p>				
自己評価の観点・内容		評価		
		A	B	C
1	(1) 子どもの最善の利益を考慮した「保育理念」が明示されているか。	○		
1	(2) 保育理念に基づく基本方針・目標が明示されているか。	○		
1	(3) 保育方針・保育目標が活かされるような保育内容を考えているか。	○		
1	(4) 年齢別目標は、保育目標や乳幼児の実態に即して設定しているか。	○		
1	(5) 目標は前年度の反省を活かしているか。	○		
1	(6) 理念や方針、目標が職員、利用者に周知されているか。	○		
○評価の根拠、●改善策				
<p>○保育所保育指針に基づき、全体的な計画、年間指導計画、月案、週案及び3歳未満児については個人指導計画を作成している。</p> <p>○ホームページ、重要事項説明書、全体的な計画等に保育目標、方針、理念を載せ周知している。</p>				

自己評価の観点・内容		評価		
		A	B	C
2 保育・ 行事について	(1) 保育計画(全体的な計画)が保育方針に基づき作成されているか。	○		
	(2) 指導計画の評価を定期的に行い、その結果に基づき指導計画を改定しているか。	○		
	(3) 保育所保育指針に基づく援助・支援を適切に行っているか。	○		
	(4) 子ども一人ひとりへの理解を深め、受容しようと努めているか。	○		
	(5) 子どもの意欲を高めるような遊びの準備や配慮ができ、見通しを持ちながら進めているか。	○		
	(6) 子どもが自発的に活動できる環境が整備されているか。		○	
	(7) 様々な表現活動が体験できるように配慮されているか。	○		
	(8) 同年齢及び異年齢児間の効果的活動の充実を図っているか。	○		
	(9) 行事のねらいや実施回数などの内容を検討し、改善に努めているか。	○		
	(10) 保護者の願いや意見を取り入れているか。		○	
	(11) 評価結果を基に保育の改善に努めているか。PDCA サイクルを取り入れているか。		○	
○評価の根拠、●改善策				
<p>○新型コロナウイルスの取扱いは第5類に移行されたが、行事等はまだ縮小したり人数制限がある日々だった。 日常の保育では、異年齢での活動も少しずつ増えた。 年長児は園外に出かけ、他の施設の園児や地域の人たちと交流することができた。</p> <p>●保護者の願いや意見は、検討し改善に努めていきたい。</p> <p>※主任保育士より</p> <p>○(1)、(2)については定期的に評価に基づいて改定している。 (5)～(7)については、2～3か月ごとに主任、リーダー保育士で会議を行い日々の保育と照らし合わせて子ども達が意欲的、自発的に活動できるよう遊びの準備や環境整備に努めている。</p> <p>○食育アンケートや個人面談を実施し、保護者の願いや意見を聞くことができた。</p>				

自己評価の観点・内容		評価		
		A	B	C
3 健康・安全について	(1) 保育士・調理員が連携し、アレルギー児に対応する環境・体制にあるか。	○		
	(2) 健康・安全な生活に必要な習慣や態度育成のため、家庭への啓発を行っているか。	○		
	(3) 危機管理意識を持ち、緊急時の対応できる体制・マニュアルの作成、保健対策を講じているか。	○		
	(4) 避難訓練・交通安全指導を、計画に基づいて適切に実施しているか。	○		
	(5) 不審者等に対する周到な配慮を行っているか。	○		
	(6) 乳幼児の安全のため、家庭・地域社会・関係機関等と連携を図っているか。	○		
	(7) 施設内外・設備の安全点検を計画的に行っているか。	○		
	(8) 遊具・用具等を活用しやすいように整理・保管されているか。	○		

○評価の根拠、●改善策

○アレルギー児に対しては、給食提供を前提とした上で生活管理指導表を活用し、組織的に対応している。
子どもが初めて食べる食品は、家庭で安全に食べられることを確認してから保育園で提供している。

○遊具や玩具の点検や消毒を常に行い、整理整頓を心掛けている。

※主任保育士より

●不審者に対する職員研修を行ったが、今後子ども達も含めた不審者訓練を実施予定。

4 食育について	(1) 食育の重要性を理解し、季節や年齢に合わせ、食育計画を立て、実践しているか。	○		
	(2) 旬の食材や行事食を取り入れ、様々な食材に触れ、味わえるようにしているか。	○		
	(3) 評価結果を元に食育の改善に努めているか。	○		

○評価の根拠、●改善策

○季節や行事に合わせて献立を考えている。旬の食材や園の畑の作物に触れ、味わい、食への興味、意欲につなげている。

●毎日の食事で保護者や友達と一緒に「楽しく食べること」こそが、食育の基本であることを再認識していく。

※主任保育士より

○新型コロナの5類移行に伴い、今まで実施できなかったクッキングに取り組んでいる。

自己評価の観点・内容		評価		
		A	B	C
5 つ つ 要 保 護 ・ 要 支 援 児 童 に	(1) 虐待が疑われる子どもの早期発見に努め、得られた情報が速やかに園長に届くようになっているか。	○		
	(2) 虐待が疑われる子どもの保護者への対応について、市関係機関、児童相談所等に通告、照合する体制が整っているか。	○		
	(3) 特別な支援を要する子どもに対して、職員全員で情報を共有し、チームで対応しているか。	○		
	(4) 特別な支援を要する子どもに対して、個別の指導計画を作成しているか。	○		
	(5) 特別な支援を要する子どもに対して、家庭や専門機関と連携を図っているか。	○		
○評価の根拠、●改善策				
<p>○深川市要保護児童対策協議会代表者会議や関係者連絡会議などに出席し、職員間で情報を共有している。</p> <p>○特別な支援を要する子どもに対して個別の指導計画を作成し、職員全員で情報を共有し家庭や専門機関との連携に努めている。</p>				

6 組 織 ・ 運 営 に つ い て	(1) 能率的・合理的な運営組織になっているか。	○		
	(2) 各種会議や打合せの回数、時間、内容は適切かつ効率的か。	○		
	(3) 職員相互がそれぞれ全体的立場を理解し、協力や助言を惜しむことなく施設の運営に関わっているか。	○		
	(4) 職員間の連携が取れ、報告・連絡・相談等ができ、共同できる体制になっているか。	○		
	(5) 事業計画の策定、評価、見直しは組織的に行われているか。		○	
	(6) 事業計画は職員、保護者に周知されているか。	○		
	(7) 職員の意見を聞いたり、話し合う場を定期的に持っているか。	○		
	(8) 評価や記録を集積しているか。	○		
	(9) 地域や保護者の意見を施設運営に反映しているか。		○	
	(10) 苦情解決の体制づくりは出来ているか。	○		
○評価の根拠、●改善策				
<p>○今年度も各クラス複数担任とし、リーダーを置いた。</p> <p>定期的に主任保育士と各クラスのリーダーと会議を実施し、日々の保育や行事、その時の問題点について話し合っている。</p> <p>現場の状況を把握し、情報を各クラスに伝え、共有している。</p>				

自己評価の観点・内容		評価		
		A	B	C
7 研究・研修について	(1) 研究・研修は保育目標の具体化につながるものであるか。	○		
	(2) 研究・研修の計画・運営は適切か。	○		
	(3) 研究・研修の成果を日常保育に活かし、乳幼児の育ちに反映できているか。		○	
	(4) 研修の実践による子どもの理解が深まりを見せているか。	○		
	(5) 各種研究会・研修会・講習会等への参加体制ができているか。	○		
	(6) 各種研修会・講習会等での内容を園内に報告・還元しているか。	○		
○評価の根拠、●改善策				
<p>○キャリアアップ研修をはじめ、研修に参加できるよう職員を配置している。</p> <p>●研修の成果を日頃の保育に反映し、活かせるよう更に努力をしていく。</p>				

8 情報について	(1) 子どもや保護者に関する個人情報を適正に取り扱っているか。	○		
	(2) 知り得た情報等の守秘義務を果たしているか。	○		
	(3) 公文書收受、発送、処理を適切に行っているか。	○		
	(4) 各帳簿は、適切な方法で作成・処理しているか。	○		
	(5) 園だより、ホームページ等で施設の情報を発信しているか。	○		
	(6) 掲示板、掲示場所を適切かつ効果的に活用しているか。	○		
○評価の根拠、●改善策				
<p>○流行している病気や毎日の保育の様子を掲示している。</p> <p>○個人情報に関する書類等は、鍵付きの棚に保管している。</p> <p>※主任保育士より</p> <p>○各情報については、毎月の会議等で情報共有され、守秘義務の重要性についても意識徹底に努めている。</p>				

自己評価の観点・内容		評価		
		A	B	C
9 地域連携・子育て支援について	(1) 地域との関係が適切に保たれているか。	○		
	(2) 保育園が有する機能を地域に還元しているか。	○		
	(3) 地域に住む子ども同士や親子と一緒に遊ぶことが出来るような場の設定を行っているか。		○	
	(4) 子どもの興味や関心に基づいて地域社会・その他の施設と交流しているか。	○		
	(5) 育児に係る「子育て相談」は充実しているか。	○		
	(6) 専門機関との連携を図り、保護者にとって必要な情報を提供しているか。	○		
○評価の根拠、●改善策				
<p>○年長児が地域のお年寄りと交流ができ、手遊びを披露したり一緒に体操をしたりして楽しむことができた。</p> <p>※主任保育士より</p> <p>○(5)、(6)については、特に以上児対象として7月に個人面談を行い、家庭との連携に努め、保護者から相談があった場合は担任を含め主任、園長が対応している。</p>				

総合評価	<ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルス感染症の感染法上の取扱いについては、5月上旬から第5類に移行されたが、深川市においては、まだ罹患率が高く行事等は制限することも多かった。 ・運動会は昨年同様3歳未満児、3歳以上児の2部構成で戸外で実施し、観覧人数は制限なしで行えた。 ・今年度は、収穫祭でのカレー作りに向けて畑に玉ねぎ、人参、じゃが芋を植えた。9月に収穫祭を実施することができ、年長児は包丁を使ってじゃが芋を実際に切ってみた。各クラス出来る範囲でクッキングをしたが、自分で手掛けた野菜は、苦手なものでもいつもより進んで食べる姿が見られた。日常的にもクッキングを再開し、野菜の皮むきやトマトのへた取りなど体験している。 ・年長児だけの活動だったが、JRと路線バスを利用し、納内保育園の園児と交流することができた。公共の乗り物に乗り、自分でバス料金を支払ったりと、緊張しながらも楽しむこともできた。地域のお年寄りのサークルにも出かけて行き、一緒にカルタや折り紙をして充実した時間を過ごした。 ・来年度に向けては、行事の充実と日々の保育がより安全・安心であるよう更に努めていく。
------	---